



7/  
22~24

### 中学生が村上の夏のイベントなどを情報発信 村上市役所ほか



◀観光課の職員に取材を行う4人

村上中等教育学校の2年生4人が、市役所に職場体験学習に来てくれました。

農林水産課では瀬波南国フルーツ園にて生産者の方へ取材を行い、生涯学習課では古文書のクリーニング作業などを体験。企画財政課では観光課の職員に取材を行い「村上市花火大会in清流あらかわ」や「瀬波温泉納涼祭」などをフェイスブックで告知してもらいました。

4人が担当した記事は、村上市公式フェイスブックに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



7/19

### JR桑川駅「私たちの絵でお出迎え」 さんぼく小学校



▶赤青黄など色とりどりの絵を飾ります

さんぼく小学校の子どもたちが「さんぼくの好きなこと」をテーマに描いた絵を並べて、ステンドグラス風デザイン窓を作りました。

これは、JR桑川駅の待合室を今年の10月に新築するにあたり、地域の方々に喜んでもらえる駅づくりを目指すJR東日本新潟支社が企画したものです。

4年生の男の子は「山北のお米で作ったおにぎりの絵を描きました。駅に飾られるのが楽しみです」と話していました。

8/4

### 屋号看板を作成 桃川集落



▶新しく作成した屋号の看板を手に持つ桃川区長の尾方さん

桃川集落では、集落内全戸を対象に屋号の看板を作成し配付しました。

屋号は、各家の世帯主が替わっても変わる事がないため、子どもや嫁いで来た人には分かりづらいものですが、今回作成した屋号看板を見れば誰でも迷わず家を特定することができます。

桃川区長の尾方さんは「今でも桃川集落ではそれぞれ屋号で呼び合っているのです、この屋号看板で分かりやすくなれば」と話していました。

8/4

### 盛大な高原の祭り～天蓋高原夏まつり～ 高根天蓋高原交流広場



▶満開のひまわり畑

◀大盛況のイワナつかみ取り

今年も高根フロンティアクラブ主催の夏まつりが開催されました。

会場ではイワナのつかみ取り、「ひまわり号（耕運機）」でのひまわり畑周遊ミニツアーやイワナの塩焼き、朝日豚の焼肉などの提供があり参加者は楽しんでいました。また、フラダンスや高校ダンス部のダンス披露なども行われ、盛大な高原の祭りとなりました。

**8/4** もしものときに備えてヘリポートを整備  
松沢集落

赤十字飛行隊群馬支隊の災害物資運搬用ヘリコプターがテスト飛行で松沢集落へ着陸し、集落の人を対象に飛行体験を実施。現地を飛び立ち、お幕場森林公園を越えて塩谷集落の海岸上空で折り返す約10分の飛行ルートを体験しました。搭乗した人は「自分の住んでいる地域を上空から見る事ができ、貴重な体験になりました」と話していました。松沢集落では、今後も関係人口創出を見据え、市外の方と連携した活動を実施していきます。



◀災害物資運搬用ヘリコプターの前で記念撮影



▶PTAの方が手づくりした遊べるプール

**7/30**  
**8/5・8** 学校のプール「みんプル」で笑顔満開  
金屋小学校プール

夏休み子どもたちに笑顔で元気に遊んでもらいたいと、金屋小学校PTAの企画でプールにウォーター 슬라이ダーや浮島を手づくりし、かき氷を作って食べるなど、みんなで作りみんなで遊べるプール「みんプル」を3日間開催しました。各日とも、金屋小学校の児童60人ほどが遊びに訪れ、元力士の臥牛山と水上相撲をしたり、校長先生と水遊びをしたりして楽しむなど、会場は子どもたちの笑顔に包まれました。

**8/10** しころやま 鍛山部屋力士がちゃんこ鍋を振る舞い  
さんぽく会館

合宿で県内を訪れていた大相撲 鍛山部屋の鍛山親方（元関脇寺尾）と力士の皆さんが、6月の山形県沖を震源とする地震で被害を受けた皆さんを元気づけようと、特製のちゃんこ鍋を振る舞いました。これは、地域おこし協力隊として市内で活動している、同部屋の元力士である臥牛山の呼びかけで実現したものです。集まったおよそ100人の皆さんは、野菜のたくさん入ったカレー味のちゃんこ鍋をおいしそうに味わっていました。



◀ちゃんこ鍋を振る舞う鍛山親方と力士たち



▶烏帽子折での迫力ある攻防

**8/15** 第33回 大須戸能「新能」  
総合文化会館

今年は猛暑の影響のため、会場を変更して行われた大須戸能「新能」。はじめに公演された舞囃子「猩々」では、幽玄の舞で観客を魅了し、次の狂言「蟹山伏」は蟹の精に耳を挟まれる様子で笑いを誘い、最後の能「烏帽子折」では、迫力のある攻防が舞台上で繰り広げられました。観賞した人は、伝統ある大須戸能の優雅な舞を堪能しました。